平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月8日

上場会社名　株式会社フジシールインターナショナル　　上場取引所　東
コード番号　7864　URL　http://www.fujiseal.co.jp
代表者　(役職名) 代表執行役社長　(氏名) 岡崎　成子
問合せ先責任者 (役職名) 執行役経営企画担当　(氏名) 紀　典行　TEL 03-5208-5902
四半期報告書提出予定日　平成22年11月12日　配当支払開始予定日　平成22年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　有
四半期決算説明会開催の有無　:　有　(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	46,720	2.2	5,033	△0.1	5,046	0.3	3,147	1.5
22年3月期第2四半期	45,693	△7.6	5,040	21.9	5,030	21.8	3,100	15.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	112.09	—
22年3月期第2四半期	110.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	79,429	46,623	58.7	1,659.24
22年3月期	75,026	46,031	61.4	1,639.76

(参考) 自己資本　23年3月期第2四半期　46,623百万円　22年3月期　46,031百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
23年3月期	—	15.00			
23年3月期(予想)			—	20.00	35.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無　無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	4.2	7,730	△1.1	7,960	4.1	5,100	0.2	179.65

(注)当四半期における業績予想の修正有無　無

4. その他　（詳細は、【添付資料】P3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　有

新規　1社　（社名　Fuji Seal B.V.　）、　除外　―社　（社名　）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　有

② ①以外の変更　無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	30,080,978株	22年3月期	30,080,978株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	1,982,021株	22年3月期	2,008,662株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	28,081,100株	22年3月期2Q	28,072,536株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．その他の情報 …… 3
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（第２四半期連結累計期間） …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
４．補足情報 …… 10
（１）販売実績 …… 10

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における業績は、売上高467億20百万円（前年同期比2.2％増）、営業利益50億33百万円（前年同期比0.1％減）、経常利益50億46百万円（前年同期比0.3％増）、四半期純利益31億47百万円（前年同期比1.5％増）となりました。

所在地別セグメントの業績は以下のとおりであります。

（日本）

シュリンクラベルは薄肉短小化などによる減収要因がありましたが、今夏の猛暑によりＰＥＴ飲料向けの数量増加や食品向けの増加により、売上高は前年同期比1.0％増となりました。タックラベルは、飲料キャンペーン向けが低調であったことなどにより、売上高は前年同期比0.9％減となりました。ソフトパウチは飲料向け販売が回復し売上高は前年同期並みとなりました。機械の売上高は前年同期比5.0％減となりました。

損益面では、第２四半期でシュリンクラベルやソフトパウチの販売増などにより回復してきましたが、第２四半期累計では前年同期を若干下回りました。

その結果、日本の売上高は343億６百万円（前年同期比1.2％増）、営業利益は36億91百万円（前年同期比4.1％減）となりました。

（北中米）

シュリンクラベルは乳飲料やトイレタリーの大手ブランドオーナー向けの増加が牽引し、売上高は前年同期比39.0％増（現地通貨ベース）となりました。その他ラベルはインモールドラベルなどの販売減少により前年同期比3.8％減（現地通貨ベース）、また機械の売上高は前年同期比7.7％減（現地通貨ベース）となりました。

損益面では、シュリンクラベルの販売が大きく伸びた事に加えてメキシコ工場での本格稼働が寄与して増益となりました。

その結果、北米売上高は78億89百万円（前年同期比15.0％増、現地通貨ベース24.8％増）、営業利益は７億93百万円（前年同期比39.1％増、現地通貨ベース51.0％増）となりました。

（欧州）

シュリンクラベルはトイレタリーや飲料向けが好調に推移したことにより、売上高は前年同期比8.5％増（現地通貨ベース）、また機械の売上高は前年同期比3.9％減（現地通貨ベース）となりました。

損益面では、シュリンクラベルの販売増により増益となりました。

その結果、欧州売上高は54億６百万円（前年同期比15.2％減、現地通貨ベース6.6％増）、営業利益は５億47百万円（前年同期比11.6％減、現地通貨ベース11.1％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は794億29百万円となり、前連結会計年度末と比較し44億２百万円の増加となりました。これは、下期の設備投資のための資金を調達したことなどにより、現金及び預金が25億80百万円増加したほか、受取手形及び売掛金が季節的な要因による売上高の増加で31億17百万円増加したことなどで流動資産が64億86百万円増加し、また、有形固定資産が円高による為替の変動により15億52百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は328億６百万円となり、前連結会計年度末と比べ38億11百万円の増加となりました。これは、支払手形及び買掛金が27億77百万円、長期借入金（１年内返済予定を含む）が10億93百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、利益剰余金の増加26億82百万円と為替の変動により為替換算調整勘定が21億63百万円変動したことで、前連結会計年度末に比べ５億91百万円増加し466億23百万円となりました。

②　キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、38億76百万円の収入となりました。これは、税金等調整前四半期純利益49億60百万円を計上し、減価償却費20億91百万円及び仕入債務の増加額31億８百万円等による収入と、売上債権の増加額38億56百万円、たな卸資産の増加額４億87百万円及び法人税等の支払額15億61百万円等の支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、21億34百万円の支出となりました。これは、日本及び北中米における設備投資に伴う有形固定資産の取得による支出21億13百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、５億96百万円の収入となりました。これは、長期借入金の純増による収入11億52百万円と短期借入金の純増減額による支出１億59百万円及び配当金の支払額４億21百万円等によるものであります。

これらの結果、当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ22億60百万円増加し、71億７百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年３月期の通期連結業績予想につきましては、当第２四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成22年５月12日に公表いたしました予想値から変更はありません。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

当第２四半期連結会計期間より、欧州グループ会社を統括する中間持株会社Fuji Seal B.V.を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①　一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第２四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等を使用しております。

②　法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、一部の在外子会社について加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測などを利用する方法によっております。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これにより、当第２四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は1,852千円減少し、税金等調整前四半期純利益は18,770千円減少しております。

（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,035,297	5,454,814
受取手形及び売掛金	25,299,414	22,181,559
商品及び製品	2,698,570	2,923,960
仕掛品	1,588,245	1,282,091
原材料及び貯蔵品	2,230,634	2,049,018
繰延税金資産	772,178	745,425
その他	1,710,104	1,216,547
貸倒引当金	△72,103	△77,367
流動資産合計	42,262,342	35,776,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,338,981	8,403,654
機械装置及び運搬具（純額）	17,697,088	17,959,788
土地	4,490,244	4,571,278
リース資産（純額）	151,843	143,804
建設仮勘定	1,288,469	2,468,932
その他（純額）	470,591	442,676
有形固定資産合計	32,437,219	33,990,134
無形固定資産		
のれん	103,600	133,200
リース資産	461	583
その他	682,098	772,430
無形固定資産合計	786,159	906,213
投資その他の資産		
投資有価証券	2,853,831	2,970,564
繰延税金資産	535,953	699,000
その他	570,878	715,238
貸倒引当金	△16,836	△30,214
投資その他の資産合計	3,943,826	4,354,588
固定資産合計	37,167,205	39,250,935
資産合計	79,429,548	75,026,986

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,311,420	14,534,191
短期借入金	4,234,831	4,230,738
1年内返済予定の長期借入金	652,475	635,786
リース債務	55,235	48,532
未払金	2,262,183	2,559,052
未払法人税等	1,461,981	1,428,762
繰延税金負債	－	1,784
賞与引当金	886,625	781,305
その他	1,971,679	2,027,259
流動負債合計	28,836,433	26,247,412
固定負債		
長期借入金	2,025,883	949,504
リース債務	106,162	102,248
繰延税金負債	433,430	202,211
退職給付引当金	1,313,921	1,442,917
資産除去債務	48,604	－
その他	42,105	50,750
固定負債合計	3,970,106	2,747,633
負債合計	32,806,540	28,995,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,233,090	6,233,090
利益剰余金	44,993,830	42,311,153
自己株式	△3,906,224	△3,982,733
株主資本合計	53,310,883	50,551,696
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,644	73,769
年金債務調整額	△792,163	△824,573
為替換算調整勘定	△5,932,356	△3,768,951
評価・換算差額等合計	△6,687,874	△4,519,754
純資産合計	46,623,008	46,031,941
負債純資産合計	79,429,548	75,026,986

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
売上高	45,693,357	46,720,674
売上原価	35,067,694	36,023,757
売上総利益	10,625,663	10,696,916
販売費及び一般管理費	5,585,131	5,663,803
営業利益	5,040,532	5,033,112
営業外収益		
受取利息	1,759	14,948
受取配当金	15,440	16,878
持分法による投資利益	106,516	18,539
事務所移転補填金	－	32,053
その他	84,479	57,755
営業外収益合計	208,195	140,175
営業外費用		
支払利息	97,523	59,020
為替差損	108,873	65,531
その他	11,886	2,273
営業外費用合計	218,283	126,825
経常利益	5,030,444	5,046,463
特別利益		
固定資産売却益	10,600	1,647
貸倒引当金戻入額	－	8,166
その他	4,481	－
特別利益合計	15,082	9,813
特別損失		
固定資産除売却損	58,637	57,390
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	16,917
減損損失	66,616	－
退職給付費用	353,500	－
その他	18,600	21,601
特別損失合計	497,353	95,910
税金等調整前四半期純利益	4,548,174	4,960,366
法人税、住民税及び事業税	1,627,512	1,504,141
法人税等調整額	△179,813	308,482
法人税等合計	1,447,699	1,812,623
少数株主損益調整前四半期純利益	－	3,147,742
四半期純利益	3,100,474	3,147,742

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,548,174	4,960,366
減価償却費	2,172,673	2,091,764
減損損失	66,616	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	16,917
のれん償却額	68,974	29,600
貸倒引当金の増減額（△は減少）	5,844	△5,923
賞与引当金の増減額（△は減少）	△46,205	110,327
退職給付引当金の増減額（△は減少）	298,572	△59,284
持分法による投資損益（△は益）	△106,516	△18,539
固定資産除売却損益（△は益）	48,036	55,743
受取利息及び受取配当金	△17,199	△31,826
支払利息	97,523	59,020
為替差損益（△は益）	65,996	7,639
売上債権の増減額（△は増加）	△2,944,642	△3,856,093
たな卸資産の増減額（△は増加）	70,053	△487,899
仕入債務の増減額（△は減少）	1,321,519	3,108,191
未払金の増減額（△は減少）	236,826	△41,352
その他	113,659	△470,793
小計	5,999,906	5,467,859
利息及び配当金の受取額	17,682	29,995
利息の支払額	△114,435	△60,259
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△1,037,518	△1,561,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,865,635	3,876,064
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,264,114	△2,113,290
有形固定資産の売却による収入	33,658	7,008
無形固定資産の取得による支出	△51,346	△90,390
投資有価証券の取得による支出	△10,352	△11,339
その他	△38,649	73,135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,330,803	△2,134,877
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△784,747	△159,737
長期借入れによる収入	－	1,499,955
長期借入金の返済による支出	△417,863	△347,785
自己株式の取得による支出	△178	△506
自己株式の売却による収入	－	51,136
配当金の支払額	△421,088	△421,084
その他	△21,716	△25,059
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,645,593	596,918
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,648	△77,658
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	901,885	2,260,446
現金及び現金同等物の期首残高	5,537,166	4,846,714
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,439,052	7,107,161

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報
［事業の種類別セグメント情報］
前第２四半期連結累計期間（自平成21年４月１日　至平成21年９月30日）
当社グループは、シュリンクラベル・タックラベル及びソフトパウチの製造販売、包装機械の製造販売等を事業内容としておりますが、これらの製品は一連のものであり、システム販売をしております。また、採算性についてもシステムとして管理しており、単一の事業と考えているため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

［所在地別セグメント情報］

	前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）					
	日本(千円)	北中米(千円)	欧州(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	33,177,644	6,855,412	5,660,299	45,693,357	－	45,693,357
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	730,645	6,969	716,612	1,454,227	(1,454,227)	－
計	33,908,290	6,862,382	6,376,912	47,147,585	(1,454,227)	45,693,357
営業利益	3,850,733	570,344	619,884	5,040,962	(430)	5,040,532

（注）１．国又は地域の区分は地理的近接度を考慮して決定しております。
２．各区分に属する国は次のとおりであります。
北中米：アメリカ、メキシコ
欧州：イギリス、オランダ、フランス、ポーランド

［海外売上高］

	前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）			
	北中米	欧州	その他	計
Ⅰ　海外売上高（千円）	6,859,675	5,593,628	447,202	12,900,506
Ⅱ　連結売上高（千円）				45,693,357
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.0	12.2	1.0	28.2

（注）１．国又は地域の区分は地理的近接度を考慮して決定しております。
２．各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。
北中米：アメリカ、カナダ、メキシコ
欧州：欧州全域
その他：東南アジア、インド、オーストラリア他
３．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を、「日本」、「北中米」及び「欧州」の各地域で展開しております。したがって、当社は、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北中米」及び「欧州」の３つを報告セグメントとしております。

２．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	北中米	欧州	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,943,445	7,880,212	4,897,016	46,720,674	－	46,720,674
セグメント間の内部売上高又は振替高	362,959	9,745	509,202	881,908	△881,908	－
計	34,306,405	7,889,957	5,406,219	47,602,582	△881,908	46,720,674
セグメント利益	3,691,985	793,076	547,610	5,032,671	440	5,033,112

（注）１．セグメント利益の調整額440千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

３．本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北中米：アメリカ、メキシコ

欧州：イギリス、オランダ、フランス、スペイン、ポーランド

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）販売実績

品目別	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）		前年同期比 （%）
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	
シュリンクラベル	29,933,251	65.5	30,929,103	66.2	103.3
タックラベル	4,798,462	10.5	4,734,957	10.1	98.7
その他ラベル	1,248,671	2.7	1,107,150	2.4	88.7
ソフトパウチ	2,257,158	4.9	2,290,903	4.9	101.5
機械	3,465,347	7.6	3,324,888	7.1	95.9
その他	3,990,466	8.8	4,333,670	9.3	108.6
合　計	45,693,357	100.0	46,720,674	100.0	102.2

以　上